

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者様の状態変化により、重度化の進む中で支援に偏りが生じつつある。(重度の方々への支援が重点的になってしまいがち)	支援により対話や笑顔が増え、皆様が役割を持ち生き活きとした表情で生活できる。	状況を共通理解した上での連携が重要。現場で声を掛け合いながら、満遍なく支援する。 また、次の項目の支援について特に意識して行う。 * 日光浴、ドライブ(気分転換)	6 ヶ月
2				* 散歩や体操(身体を動かす) * 皆様との会話の機会を持つ * 1対1の対応場面でコミュニケーションを大切に * 習慣や役割の維持・継続	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。